

第 692 回 新潟放送番組審議会 議事録

— 議題 —

日本のチカラ 異色のトリオ大作戦

～新潟・ナス王国復活へ～

2023 年 9 月 17 日（日）5：45～6：15 放送

令和 5 年 11 月 22 日

**BSN**新潟放送

## 第 692 回新潟放送番組審議会

1. 開催日時 令和 5 年 11 月 22 日（水）午前 11：00～

2. 開催場所 6 F 会議室

3. 委員の出席

○委員側出席者（敬称略・順不同）

委員長	古賀 豊	委員	渡邊 信子
委員	佐野 哲郎	委員	三井田 由香
委員	大橋 未来子	委員	高橋 信
委員	馬場 幸夫	委員	石坂 智恵美

○審議番組事前レポート提出者

委員 馬場 省吾

○放送事業者側出席者

社長 島田 好久 常務取締役 五十嵐 幹史  
編成局長 井上 智美

<説明員> 情報センター テレビ制作部 町屋 龍平

事務局 金山 英功（編成局テレビ編成部部長）

4. 議題

1 報告事項 令和 5 年 12 月の番組について（各担当）

2 審議事項 「日本のチカラ 異色のトリオ大作戦～新潟・ナス王国復活へ～」  
2023 年 9 月 17 日（日）5：45～6：15 放送

5. 議事の概要

島田社長のあいさつの後、各報告事項の報告に続き

「日本のチカラ 異色のトリオ大作戦～新潟・ナス王国復活へ～」

（2023 年 9 月 17 日（日）5：45～6：15 放送）について審議が行われた。

～番組審議委員の主な意見～

○3名の生産者の在来種に対する熱い思い、またそれぞれの人物紹介で人柄がよく伝わった。

○小学生年代から教育の中で探究・体験を行っているが、地元の方との関わりでそれらが進められていることがよく分かった。

○「上越丸えんぴつナス」新潟県にいながら出会ったことがない。絶滅の危機に瀕するナスを守ろうとする生産者の情熱が、マスクをしていない表情からよくわかった。コロナ禍の取材は大変だったと想像する。

○ナスが嫌いと言っていた小学生が、作付けから収穫、そして実食を通して「おいしい」に変わったが、体験を通じた感想も聞きたかった。

○副題の「ナス王国復活へ」。3人の思いに沿ったタイトルでも良かった。「復活」の答えがなかった。

○地域が異なる3名が何故タッグを組んだのか？

○掃除機の吸引力を利用した種植え装置はどういう経緯で誕生したのか？

○小学生が体験して食べたらおいしいと言うのは当たり前。異色トリオの異色性もわからない。コンテンツが散漫な印象。

○校舎の大きさと子供たちの人数（少子化）が合っていない。地方の現実も垣間見えた。体験を通し、将来地元を離れても地元を思い、また地元に残ろうと思ったかもしれない。

～新潟放送 テレビ制作部 町屋龍平より～

このたびは貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。初めてのドキュメンタリー作品のため手探りで制作を進めましたが、「晴れやかな気持ちになった」「新潟の新たな魅力を知れた」などの意見をいただきディレクターとして冥利に尽きます。ご指摘いただいたタイトルと番組内容の乖離については、テーマを絞り分かりやすくすることが大切だと感じました。今後もまだ知られていない産業に焦点を当て、日の目を見る機会となるように番組作りに励んでまいります。

【文責・番組審議会事務局】